

<p>交流ニュース 第82号 2011年10月</p>	 <p>フレスター Friendly Star</p>	<p>学園&地域交流ネットワーク 八幡西区折尾 4-10-1 http://friestar.com info@friestar.com</p>
-------------------------------------	---	---

= 「折尾レトロ観光」進捗状況（北九州市きらきら助成事業） =

折尾レトロ観光のパンフレットは、10月下旬に発行予定で、現在、製作中です。

さて、今回は折尾の街にある、たくさんのトンネルについてお話をします。

【風のトンネル（折尾隧道）】

県道199号線の折尾と水巻の間のトンネルで、線路高架事業の工事ため、10月3日より撤去されます。種田山頭火が、赤間方面から折尾に来た時に「風のトンネルを抜けてすぐ乞いはじめる」と詠んだことから、「風のトンネル」と呼ばれるようになりました。以前は、「折尾隧道」と表示してあったあたりに「風のトンネル」と表示してあったと記憶しています。山頭火は、現在の折尾保育園前の旅館に宿泊していたようです。

【鹿児島本線高架下の赤煉瓦トンネル】

折尾の街は、鹿児島本線の土盛りの高架で南北に分断されています。それを繋ぐためのトンネルが数か所にあります。学園大通りから折尾駅西口に抜ける道路も、以前は、折尾スターレーン付近から折尾駅西口（平井写真館）の所に抜けるトンネルのように、赤煉瓦のトンネルでした。

子供の頃、この長くて暗いトンネルを通るのが怖くて、急いで走り走り抜けていました。この思いつきの赤煉瓦のトンネルも、線路の高架事業で、近い将来に撤去されてしまいます。

取り壊されてしまう前に、この赤煉瓦のトンネルを通ってみませんか？！

= 授産品バザー開催 =

今年度第5回目の「授産品バザー」は9月21日（水）に「旧ゆめ広場」にて開催いたしました。この日は台風15号の影響が心配され、授産品の搬入の際は強風のため品物が飛ばされそうになったりして心配しましたが、風は強かったものの午後からは晴天になり無事にバザーを行なうことができました。台風のためか、やはり来場して下さる方は前月よりも少ない状況でしたが、そんな中、赤間からわざわざバザーに駆けつけてくださった方もいて大変ありがたいと感じました。

今月のバザー売り上げの特徴としては、小物の売り上げがよかったこと、中でも「朱肉」の売り上げがよかったことです。この「朱肉」は普通の「朱肉」ではなく、「朱肉」に綺麗な千代紙が貼ってあり艶出しもしてあり、その上に蓋をあけると内側に「まねき猫」が貼ってあるというとてもかわいいものです。よかったらみなさんも一度手にとって見ていただけませんか。その他にも障害者施設の方のアイデアあふれる授産品には目をみはるものばかりです。

今月も「未来サポートステーション北九州」からは先月に引き続き数名の方に来店していただき、販売の協力をしていただきました。ありがとうございました。

この日の販売額は	「旧ゆめ広場」売り上げ： 36,840円
	「協力店」売り上げ： 6,270円
	総売り上げ額： 43,110円